

## お買い物ゲームの進め方

- ①「●印カード」を上にし、3種類「ほしいもの」「ひとつようなもの」「？」を並べる
- ②「▲印カード」の▲を上に向けてバラバラに並べる(神経衰弱のイメージ)
- ③おこづかいとして、1人につき1,500円(500円1枚・100円10枚)とおこづかい帳1枚を配る
- ④おこづかい帳に「入ったお金」として「おこづかい・1,500」と書く
- ⑤ジャンケンで勝った人が1番となり「▲印カード」から好きな1枚をめくる
  - ・「▲印カード」をめくった時点で「おこづかい500円もらう」カードが出た場合は、全員が500円を大人からもらい、おこづかい帳に書いて、次の人が新たに「▲印カード」を引く
  - ・「ほしいもの」「ひとつのようなもの」「？」が出た場合は、⑥に進む
- ⑥「▲印カード」の裏に書かれている言葉と同じ「●印カード」の中から好きなカード1枚を引く  
●印カードで出た1つの指示に、参加者全員が従う(「ほしいもの」の時は、1つの商品について参加者全員が買うか買わないかをそれぞれで考える)
  - ・「ほしいもの」「ひとつのようなもの」「？」それぞれの指示内容は下記
  - ・「▲印カード」「●印カード」共に、引いたカードは横による

カード名	指 示 内 容
ほ し い も の	<ul style="list-style-type: none"><li>・引いた商品を買うか買わないかは<b>それぞれ自分で決める</b></li><li>・<b>購入する場合</b>→店員&lt;大人&gt;にお金を払っておこづかい帳に書く</li><li>・<b>購入しない場合</b>→皆の作業が終わるまで待つ</li></ul>
ひつようないもの	<ul style="list-style-type: none"><li>・学校で必要なモノなので、<b>書かれた商品は全員購入</b></li><li>・店員&lt;大人&gt;に支払をしおこづかい帳を書く</li></ul>
?	<ul style="list-style-type: none"><li>・<b>カードに書かれている指示に全員が従う</b></li><li>・お金の出入りをおこづかい帳に書く</li></ul>

- ⑦商品を買ってお金が減ったり、お金が増えたりした場合は、大人の人とお金のやりとりをして、キチンと理由等をおこづかい帳に書く
  - ⑧全員の作業が終わったら、最初にジャンケンで勝った人を基準に時計回りで「▲印カード」をめくり、同様のやりとりを繰り返す
  - ⑨次のいずれかになればゲームセット
    - ・おこづかい帳の行を使い切る
    - ・メンバーの一人でも手元のお金が0円になる
    - ・「●印カード」のいずれかが無くなる
  - ⑩手元のお金とおこづかい帳の残高が一致するかを確認して終了
- ※再度、ゲームを実施する場合は、人数分のおこづかい帳の作成(打ち出しor手作り)で対応可